

私たちは 声のボランティア をしています

視覚障害者の「目の代わり」に
書かれていることを忠実に音訳する活動です

市からの依頼

- ・広報はだの
- ・議会だより
- ・選挙公報 他

発行CD・テープ

- ・声の雑誌ひまわり
(団員が企画、取材、編集)
- ・愛盲時報
- ・読売家庭版
- ・天声人語 他

リーディングサービス

- ・録音図書作成
- ・対面朗読

委託（社会福祉協議会より）

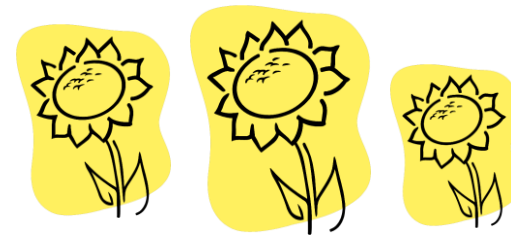
- ・録音ボランティア養成講座

発送・返却作業

- できあがったCD・テープを
- ・ダビング発送
 - ・返却整理

交流会

- ・障害者と
- ・他団体と
- ・団員同士で



勉強会

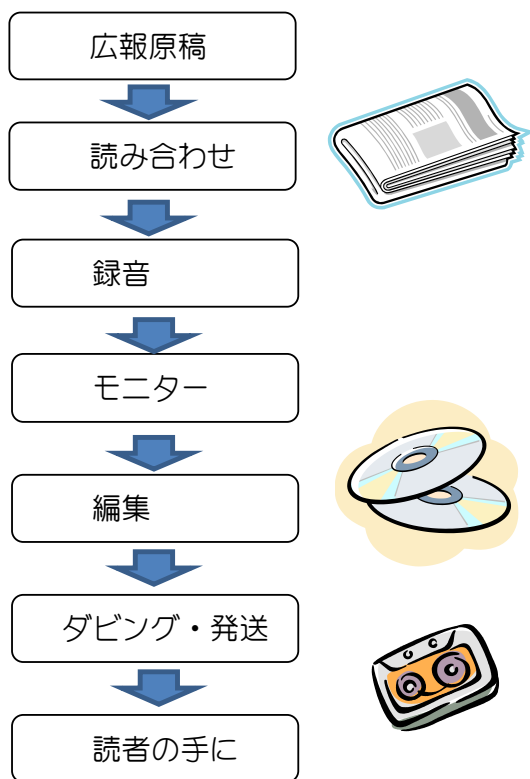
- ・音訳、録音技術の向上を目指す

機関紙

- ・「ひまわり」発行

「正しく伝えること」「正しく伝わること」を大切にしています

「声の広報はだの」ができるまで



保健福祉センター3F 録音室での活動風景



1980年7月
「秦野市録音奉仕会ひまわり」として設立

ひまわりの名は
“ひまわりのように明るくたくましく
障害者とともに歩もう” とつけられた

2010年7月
設立30周年を機に
「秦野市録音赤十字奉仕団」となる

団員数 40名



— 活動日 —

- 例会
毎月第1水曜日 10:00~12:00
保健福祉センター内 会議室
- その他活動
随時
保健福祉センター3F 録音室

秦野市録音赤十字奉仕団

目の不自由な方へ
声の情報をお届けしています



<問合せ先>

〒257-0054

秦野市緑町16-3

秦野市保健福祉センター内

☎ 0463-84-5511



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。 Together for humanity